

災害救援や復興体制を考える

JAPAN 2012 10.28日

災害救援・復興セミナー開催のお知らせ

【会場】長岡震災アーカイブ きおくみらい館
(大手通りフェニックス・イースト館2階)

入場無料
定員80名

災害発生後の救援活動や復興のあり方について語る、実演する



高成田 享氏

仙台大学教授・政府復興構想会議委員

〈プロフィール〉

1971年朝日新聞社入社。経済部次長、論説委員、アメリカ総局長などを歴任。定年退職後、昨年2月まで石巻支局長96年から1年間、テレビ朝日「ニュースステーション」キャスター、東日本大震災子ども未来基金理事長、農林水産省太平洋広域漁業調整委員



須田 善明氏

宮城県女川町長

〈プロフィール〉

株式会社電通東北(広告代理店)に入社。平成11年県議会議員補欠選挙に初当選し県議3期目の2011年11月に女川町長に当選。「ふるさと新生へ、全力」をキャッチ・フレーズとし、「女川に生まれ、女川に育ちこれからも俺たちは女川に生きていく」と固い信念で町をリードしている若き40歳町長



木村 哲也氏

長岡技術科学大学准教授

〈プロフィール〉

茨城県出身。安全工学・ロボット工学が専門。昨年4月に木村研究室は、日米合同救援チームメンバーとして、南三陸町と陸前高田市の沿岸部を水中ロボットによる海底調査を担当。A B Uアジア・太平洋ロボットコンテスト及びNHK大学ロボコン競技委員、レスキューロボットコンテスト実行委員

●プログラム

10:30~11:30	きおくみらい館 見学
13:00~13:10	開演ご挨拶 ・長岡市
13:10~14:10	① 災害救援と復興について ・高成田 享氏
14:20~15:10	② 女川町の復興と夢 ・須田 善明氏
15:20~16:30	③ 災害レスキュー・ロボットと実演 ・木村 哲也氏
16:30~16:40	閉会ご挨拶

聴講人数限定のため下記の内容でお申込みください。

お申込み方法

ハガキまたはE-mailにて、以下をご記入の上、お申込ください。

- ・聴講を希望される「講座名の番号」、プログラムの①、②、③
- ・きおくみらい館見学ご希望の場合は、「見学希望」とご記入ください。
- ・〒、住所、氏名、職業をご記入ください。

◆送付先：〒954-0111 見附市今町5-10-38

オフィスビッツプランニング セミナー係 宛

◆メール：saigai-kyuen@plala.to

○お申込み頂いた方々に受講票をお送りします。

○定員を上回った場合は抽選となります。

○止む終えない事情で会場、講師等が変更になる場合があります。

○開催情報は、「フェニックス救援隊」のブログをご覧ください。

災害救援ロボット
走行実演!!



長岡技術科学大学、木村研究室がNEXIS-Rと共同開発した災害救援ロボット。当日、実演走行をします。他に、水中ロボットをご紹介します。

主催：東日本大震災ボランティア・チーム フェニックス救援隊／後援：長岡市、長岡観光コンベンション協会、新潟日報社
(内外金融機関等に勤務している役職員100名以上のチーム)

協賛：NEXIS-R(ながおが次世代ロボット産業化機構)、ベストミックス・インベストメント株式会社、オフィスビッツプランニング

本部：東京都港区新橋4-9-1 新橋プラザビル1008 拠点：横浜、長岡、石巻、女川 pheonix.japan@gmail.com

●お問合わせ先：オフィスビッツプランニング セミナー係 0258-89-8013